

県西地域活性化プロジェクトの取組状況

未病がわかる

「未病がわかる」情報発信プロジェクト

27年度までの実施内容	28年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報普及啓発の継続的展開、新たなホームページ作成・運営、未病いやしの里の駅の登録拡大（115施設） ・ 地域交流イベントや集いの駅における未病チェックシートの活用・普及など未病を治す取組みの情報発信 ・ 未病サミット神奈川 2015 in 箱根の開催、未病月間にあわせた関連イベントの実施 ・ 未病の知識と県西地域の魅力を幅広く伝える人材（県西未病観光コンシェルジュ）の育成に向けた教材開発と講座の開催 ・ 漢方医学における未病の学習システムの構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 未病いやしの里の駅の登録拡大、ホームページを活用した情報発信、地域交流イベントとの連携推進《未病いやしの里づくり推進費 3,340万円、情報発信サイト作成運営費 200万円》 ・ 未病月間の推進、未病コンセプトを普及するイベントの開催《未病月間推進事業費 500万円》 ・ 未病の知識と県西地域の魅力を幅広く伝える人材（県西未病観光コンシェルジュ）の育成に向けた講座の開催等《「県西未病観光コンシェルジュ」育成事業費 250万円》 ・ 漢方医学における未病の学習システムの構築《未病に関する普及啓発プロジェクト 248万円》

【実施状況】

未病いやしの里の駅

- ・ 28年10月31日現在 131箇所

食：39施設 運動：31施設 森：21施設 湯：44施設 集い：12施設 芸術：7施設
 （複数の種類に登録された施設があるため、各種類の合計は131箇所と一致しない。）

- ・ 未病いやしの里の駅の魅力を積極的に広報するため、PR映像等の制作を検討し、「(一社)かながわ西観光コンベンションビューロー（県西版DMO）」に制作を委託。
- ・ 《県西地域大学連携事業》「未病に係わる観光体験」の情報発信（東海大学）[資料1-1](#) 情報発信サイト等

- ・ 「県西地域活性化プロジェクト」のホームページにおいて、コンテンツの追加等の改修を実施中。

- ・ 行政情報への接点が少ない人に県西地域の魅力を伝える取組みとして、ユーチューバーとコラボレーションした県西地域のPR動画を制作中。

地域交流イベント等との連携

- ・ 県西地域で実施される地域交流イベントに出展し、未病チェックシートの体験など、「未病を改善する」取組みについて周知。

5月8日(日)：丘の上マルシェ（大井町）ほか9イベント（10月10日現在）

来場者数 592人（10月10日現在）

- ・「神奈川の海のクルーズと未病の戦略的エリアプロモーションツアー」を開催し、ミス・インターナショナル各国代表による未病チェックシートの体験及び未病いやしの里の駅（鈴廣かまぼこの里など）の視察を実施（10月23、24日）。
未病月間の推進、未病コンセプトを普及するイベントの開催
- ・市町村の広報・イベント等に対し、未病月間補助金の採択（17市町村（県西地域の9市町を含む））。
- ・市町村と連携し、未病キャラバン、県民フォーラムの実施（33箇所（県西地域の14箇所を含む））。
県西未病観光コンシェルジュの育成
- ・主に観光に携わる方を対象に、未病を改善する取組みを提案できる人材を育成するために初級、中級、上級に分けて講座を開催。今年度は初、中級を各3回、上級を1回、開催予定。
漢方医学における学習システムの構築
- ・「漢方医学」の「未病を改善する」といった考え方などを周知する「はじめての漢方e-learning」の制作、及びインターネットでの無料配信。
未病女子対策と連動した情報発信
- ・「未病女子いやしのセミナー」の開催（10月30日）。
- ・「未病女子プチ旅」（仮称）リーフレットを作成・配布予定。

「未病がわかる」拠点形成プロジェクト

27年度までの実施内容	28年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> ・未病いやしの里センター(仮称)の提案募集と最優秀提案の決定、基本計画案の作成 ・未病センター（小田原市内）開設 ・未病センター（中井町内）認証予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・未病いやしの里センター(仮称)における県展示施設の展示物等の設計《未病いやしの里センター(仮称)設置推進事業費2,200万円》 ・未病いやしの里センター（仮称）を広くPRするイベント等の開催 ・未病センターの設置拡充《未病センター関連事業 68万円》

【実施状況】

- 未病いやしの里センター（仮称）
- ・(株)ブルックスホールディングス、大井町及び県が、「未病いやしの里センター（仮称）事業に係る連携・協力に関する基本協定」を締結（7月14日）。
- ・上記3者による連絡会議を設置（8月）。
未病いやしの里センター（仮称）を広くPRするイベント等の開催
- ・「大井よさこいひょうたん祭」ほかイベント計7件開催、約3万7千人参加。
- ・「ME-BYO フェスタ～笑いとスポーツの祭典～」を開催（10月30日）。

- ・スポーツデイ神奈川（仮称）を開催予定（平成 29 年 3 月）。
未病センターの設置拡充
- ・中井町の開設(4月1日)
- ・箱根町の開設(10月4日)

未病を改善する

「健康食生活」実践プロジェクト

27 年度までの実施内容	28 年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> ・未病チェックシートを活用した食の提供事業の実施、薬膳を P R するパンフレットの作成、相談事業の実施 ・未病チェックシートの多言語化、県西地域の地域資源との連携促進の検討 ・医食農同源に係る P R、研究会の開催 ・食の駅による普及・広報の展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・未病チェックシートを活用した食の提供事業の継続実施、相談事業の実施《未病いやしの里づくり推進費 3,340 万円(再掲)》 ・食の駅による普及・広報の展開

【実施状況】

未病いやしの里 里の宿・レストラン事業の推進

- ・「神奈川の海のクルーズと未病の戦略的エリアプロモーションツアー」を開催し、ミス・インターナショナル各国代表による未病チェックシートの体験及び未病いやしの里の駅（鈴廣かまぼこの里など）の視察を実施（10月23、24日）。再掲
《県西地域大学連携事業》乳幼児とその家族に対する未病を改善する食育の推進（小田原短期大学）

薬用植物等利活用促進プロジェクト

27 年度までの実施内容	28 年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> ・有識者の検討会において、普及可能な薬用植物等を選定 ・薬膳料理教室やレシピコンテストの実施、レシピ集の作成・配布 ・丸太の森における薬草栽培、薬草教室の実施 ・高ポリフェノール食材の活用に向けた地域と連携した栽培の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・薬膳料理用農産物の試験ほ場などにおける実証栽培《薬膳料理用農産物実証栽培事業 200 万円》 ・高ポリフェノール食材の活用に向けた地域と連携した栽培の推進

【実施状況】

薬膳料理用農産物の試験ほ場などにおける実証栽培

- ・農業技術センターで、ヤブカンゾウなど 3 品種を試験栽培中。今後 6 品種に拡大予定。
- ・足柄地区の現地展示ほ場でトウガンを栽培中。今後ヤブカンゾウなどの栽培を計画。

機能性表示食品を目指した農産物の機能性の実証

- ・《県西地域大学連携事業》柑橘類の機能性の実証（横浜薬科大学）
- ・《交付金事業》高ポリフェノール食材の活用（富士フィルム株式会社）資料3 - 6

特色ある農林水産物の新商品開発プロジェクト

27年度までの実施内容	28年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> ・足柄茶を原料にした新商品のほうじ茶、紅茶の開発・発売 ・手軽に食べられる水産加工品の開発 ・6次産業化に向けた柑橘の新商品開発(フルーツソース等)を支援 ・市町における商品開発等の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・手軽に食べられる水産加工品の普及・広報《消費者ニーズ対応型の魚食普及推進事業費 25万円》 ・市町における商品開発等の促進 ・農林漁業者の6次産業化へ向けた支援《6次産業化支援体制整備事業費 1,547万円》

【実施状況】

手軽に食べられる水産加工品の普及・広報

- ・サバを使った水産加工品であるコンフィ（魚のオイル煮）の開発及び県産水産物を紹介するパンフレット・ポスターの作成。

農林漁業者の6次産業化へ向けた支援

- ・県サポートセンターを設置し、相談対応、プランナーの派遣、研修会などを実施。

機能性表示食品を目指した農産物の機能性の実証

- ・《県西地域大学連携事業》柑橘類の機能性の実証（横浜薬科大学） 再掲
- ・《交付金事業》地域資源を活用した新たな特産品開発の検討（南足柄市）資料3 - 1

農林水産物の販売促進プロジェクト

27年度までの実施内容	28年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> ・農産物の新たなブランドモデルの構築 ・生産者と消費者を結びつける流通ネットワークの構築 ・農林漁業者の6次産業化の支援 ・真鶴港の拠点となる里海BASEの整備・活用、水産物等のブランド化の推進、消費拡大に向けたイベント等の実施 ・大学と連携して地域の農産物を活用した食の魅力づくりを推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・県西地域産農産物の販売促進《県西地域未病資源活用促進事業費 800万円》 ・農林漁業者の6次産業化へ向けた支援《6次産業化支援体制整備事業費 1,547万円（再掲）》

【実施状況】

県西地域産農産物の販売促進

- ・ 県西地域の旬の農産物を知り、買い求めることができる情報（出荷カレンダー）や、各季節の旬の農産物に薬膳解説を加えた情報を掲載する小冊子等を作成予定（12月）。
- ・ 農産物直売所において薬膳レシピによる料理の試食イベントを1月以降に実施予定。

農林漁業者の6次産業化へ向けた支援

- ・ 《交付金事業》農産物の出荷・販売手法・ルールの検討（南足柄市）

農林水産業の基盤強化プロジェクト

27年度までの実施内容	28年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> ・ 小田原漁港等の整備 ・ 農地中間管理機構の整備・運営、農地中間管理事業の推進 ・ 鳥獣被害対策の推進 ・ 南足柄市内山地区ほ場整備の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小田原漁港等の整備《小田原特定漁港漁場整備事業費 5億7,450万円》 ・ 農地中間管理事業の推進《農地中間管理機構事業推進費補助 3,570万円》 ・ 鳥獣被害対策の推進《鳥獣被害対策関連事業 4億269万円》 ・ 南足柄市内山地区ほ場整備の推進《県営ほ場整備事業費 5,180万円》

【実施状況】

小田原漁港等の整備

- ・ 1号臨港道路の整備を引き続き実施。

農地中間管理事業の推進

- ・ 県西地域2市7町で農地借受希望者を募集（平成28年6月及び12月予定）。

鳥獣被害対策の推進

- ・ 平成27年度から山北町清水北部地区をモデル地区として鳥獣被害対策支援チームが支援。

南足柄市内山地区ほ場整備の推進

- ・ 区画整理工事及び換地業務の実施。

新規就農者の支援

- ・ 《交付金事業》新たな担い手の育成に向けた農業振興方策の検討（南足柄市）

楽しく歩く地域づくりプロジェクト

27年度までの実施内容	28年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> ・ 東海道ウォーキングの推進 ・ アプリケーションの開発と運用 ・ 多様なニーズに対応できるウォーキングコースの検討、マップの作成 ・ ウォーキングコース等の整備推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・ アプリケーションの運用 ・ 新たなウォーキングコースやマップを活用したイベント等の検討

【実施状況】

ウォーキングコースの整備等

- ・ 県西地域ウォーキングガイドに3コースを追加（計78コース）。
- ・ 《交付金事業》丸太の森における散策道の整備（南足柄市）
- ・ アプリケーションの運用
- ・ スマートフォンによるウォーキング履歴や健康管理に関する情報の管理（南足柄市）

スポーツ普及促進プロジェクト

27年度までの実施内容	28年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> ・ パークゴルフ初心者講習会の開催、普及啓発冊子の作成 ・ チャレンジデーの参加拡充による住民のスポーツへの参加意識の醸成 ・ ラグビー日本代表チームの練習拠点を誘致し、小田原市を合宿地とする合意書を締結 ・ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプを誘致し、エリトリア国と事前キャンプの協定書を締結 ・ 山北つぶらの公園の整備推進 ・ 運動の駅による普及・広報の展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた連携 ・ チャレンジデーの参加拡充による住民のスポーツへの参加意識の醸成 ・ 山北つぶらの公園の整備推進《公園整備費1億3,800万円》 ・ 運動の駅による普及・広報の展開

【実施状況】

ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた連携

<ラグビーワールドカップ2019関係>

- ・ 小田原市、小田原市ラグビーフットボール協会、県、地元企業、関係団体で「ラグビー準備委員会」を設立。キックオフイベント（平成28年4月24日）、ストリートラグビー夏の陣@小田原城2016（平成28年9月4日）を開催。

<東京2020大会関係>

- ・ 平成27年9月、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプ地としてエリトリア国の誘致に成功（県、小田原市、箱根町、大磯町、星槎グループとエリトリア国で協定書を締結。）。平成28年5月にエリトリア国とホストタウンによる交流事業「SKYプロジェクト」の第3弾を実施。
- ・ 平成28年10月8日に県内の市町村、関係団体・機関等が一体となって機運醸成等の取り組みを推進する組織「ラグビー・オリパラ神奈川応援団」を設立。
- ・ チャレンジデーの参加拡充による住民のスポーツへの参加意識の醸成
- ・ 平成28年5月25日（水）実施のチャレンジデーに参加（大井町、松田町、山北町、開成町、真鶴町、湯河原町）。

山北つぶらの公園の整備

- ・平成 28 年度は、園路広場工事を実施。平成 28 年度末一部開園予定。
- ・「花の山里に憩い、楽しみ、森に出会い、学ぶ」を基本テーマに、自然豊かな森を活かし県民のレクリエーションの場となることを目指す。

農と結びついたくらしの提案プロジェクト

27 年度までの実施内容	28 年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> ・都市住民が気軽に「農」を体験できる「未病を治す」サポート付き農園（仮称）の設置準備 ・シニア人材による耕作放棄地の復元管理の取組みを推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・サポート付き農園の開設・運営 ・地域内の市民農園に係るプロモーション、市民農園の拡充に向けた検討 《県西地域未病資源活用促進事業費 800 万円（再掲）》

【実施状況】

サポート付き農園

- ・(株)アグリメディアが、「里山シェア 大井松田」として、9月より運営を開始。
- ・当施設や県西地域の市民農園等のプロモーションのため、「農と結びついたくらし」PR 冊子を作成。

温泉の魅力アピールプロジェクト

27 年度までの実施内容	28 年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> ・国民保養温泉地の指定 ・分かりやすい温泉表示手法の作成・掲出 ・温泉の効能等の情報発信の推進 ・温泉泥を活用した事業の推進 ・湯の駅による普及・広報の展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・国民保養温泉地の事業展開 ・温泉の効能等の情報発信の推進 ・温泉泥を活用した事業の推進 ・湯の駅による普及・広報の展開

【実施状況】

県西未病観光コンシェルジュ育成の講座において、温泉の魅力をも PR。

《交付金事業》地域資源を活用した現代版湯治プランの開発（湯河原町）資料 3 - 4

森林の活用促進プロジェクト

27 年度までの実施内容	28 年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> ・森林セラピー事業の展開に向けた散策道の整備による森林浴セラピーの促進 ・丸太の森の癒しのエリアの整備、箱根の森をフィールドにしたイベントの展開、ケープ真鶴を拠点にした魚つき林のアピ 	<ul style="list-style-type: none"> ・森林セラピー事業の展開に向けた散策道の整備による森林浴セラピーの促進 ・丸太の森の癒しのエリアの整備、箱根の森をフィールドにしたイベントの展開、ケープ真鶴を拠点にした魚つき林のアピ

<p>ール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学と連携して森林資源を活用した「Ashigara Model」の創出を推進 ・ 森の駅による普及・広報の展開 	<p>ール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 森の駅による普及・広報の展開
--	--

【実施状況】

《交付金事業》丸太の森の癒しのエリアの整備（南足柄市）

《交付金事業》はこじょによる森をフィールドにした未病の普及啓発（箱根町）[資料3 - 2](#)

《交付金事業》魚つき林のアピールと森の駅 ケープ真鶴の再生（真鶴町）[資料3 - 3](#)

箱根町森林セラピー基地 認定記念フェスティバル開催(10月15、16日)(箱根町)

未病でつなぐ地域の活性化
産業の集積促進プロジェクト

27年度までの実施内容	28年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> ・ 未病産業の普及推進 ・ 植物工場を拠点とした地域活性化モデル事業の実施、植物工場の新設 ・ 農作業受託企業と農家とのコーディネート ・ 環境影響評価の面積用件等の規制を緩和 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 未病産業の普及推進 ・ 未病いやしの里センター(仮称)を拠点とした新たな展開の検討 ・ 農業への農作業受託型の企業参入の促進 《農作業受託型企业参入促進事業費 198万円》

【実施状況】

未病産業の普及促進

- ・ 未病産業研究会 会員数 401 社（平成 28 年 10 月 1 日現在）
- ・ 三菱化学(株)の植物工場（PlantPlant™）で栽培したベビーリーフが ABC Cooking Studio (株)の「未病を改善する」レッスンメニューに採用（平成 28 年 10 月 13 日）。

未病いやしの里センター（仮称）を拠点とした新たな展開

- ・ 未病関連産業集積支援事業（大井町）
空きテナントを活用したサテライト・インキュベーションオフィス入居トライアル事業（平成 29 年 3 月運用開始予定）

農作業受託型の企業参入の促進

- ・ 水稻における農作業受託組織の運営体制を検証（9月末日現在：3回）。
 - ・ 茶について、農作業受託企業等と農家のコーディネートに向け、県西地域の対象町、農家、企業等へのヒアリングを実施（9月末日現在：7回）。
- また、農作業受託企業等と地域のマッチングに向けて、地元農家や町など地域の関係者等との意見交換を実施（10月18日）。

地域の魅力を体感する観光開発プロジェクト

27年度までの実施内容	28年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティサイクルの導入（小田原駅、開成駅、新松田駅、山北駅） ・バイクラックや工具を備えた「自転車の駅」の設置推進 ・大学と連携した新たなツーリズム等の企画・推進 ・「未病を治す」ツーリズムに係る検討推進体制の構築、モデルツアーの企画及び実施 ・韓国の著名漫画家や駐日大使館の外交官などを対象にしたモニターツアーの実施 ・道の駅及び洒水の滝遊歩道整備に向けた検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティサイクルの運営、イベント等の開催《県西地域サイクリングエリア等構築事業費 200 万円》 ・「自転車の駅」の運営 ・大学と連携した新たなツーリズム等の企画・推進《県西地域大学連携事業費 1,500 万円》 ・「未病を改善する」ツーリズムに係る新たな旅行商品の造成、ツアーの実施《県西地域未病資源活用促進事業費 800 万円（再掲）》 ・外国人をターゲットとした「未病を改善する」モデルツアーの造成、実施 ・道の駅及び洒水の滝遊歩道整備に向けた検討

【実施状況】

県西地域サイクリングエリア等の構築 資料 1 - 2

- ・コミュニティサイクルの周知及び利用促進事業を実施。
「未病を改善する」ツーリズムの開発促進
- ・27 年度に実施した「未病を治す」ツアーを踏まえて、今年度は「近畿日本ツーリスト株式会社」に造成、実施を委託。
- ・外国人をターゲットとした「未病を改善する」モデルツアーを「近畿日本ツーリスト株式会社」に造成、実施を委託（11 月に催行予定）。

情報発信

- ・《県西地域大学連携事業》「未病に係わる観光体験」の情報発信（東海大学） 再掲
- ・《交付金事業》地域資源を活用した現代版湯治プランの開発（湯河原町） 再掲
- ・《交付金事業》新たな「着地型旅行商品」の展開（小田原箱根商工会議所）資料 3 - 5
- ・《交付金事業》道の駅の運営体制の確立に向けた検討（南足柄市）

新たなまちの形成促進プロジェクト

27年度までの実施内容	28年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> ・ME - BYOタウンの形成に向けた調査 ・湯河原町における研究開発プロジェクト 「未病に取り組む多世代共創コミュニティの形成と有効性検証」の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・ME - BYOタウンの形成に向けた調査 ・湯河原町における研究開発プロジェクト 「未病に取り組む多世代共創コミュニティの形成と有効性検証」の推進

【実施状況】

湯河原町における研究開発プロジェクト

- ・慶應義塾大学の渡辺教授（当協議会委員）が、JST（科学技術振興機構）のRISTEX（社会技術研究開発センター）の研究開発領域「持続可能な多世代共創社会のデザイン」において、研究開発プロジェクト「未病に取り組む多世代共創コミュニティの形成と有効性検証」（平成26年10月から3年間）を実施。

まちをつなげる交通ネットワーク整備推進プロジェクト

27年度までの実施内容	28年度の予定
<ul style="list-style-type: none">・新東名高速道路の整備の促進（新東名高速道路の山北スマートIC採択（H26.7））・南箱道路、広域農道小田原湯河原線など地域交通ネットワークの形成に向けた整備の推進・西湘バイパス西側の小田原箱根道路の4車線化	<ul style="list-style-type: none">・新東名高速道路の整備の促進・南箱道路、広域農道小田原湯河原線など地域交通ネットワークの形成に向けた整備の推進《地域交通ネットワーク整備関連費 15億6,438万円》

【実施状況】

県道731号（矢倉沢仙石原）〔南足柄市と箱根町を連絡する道路〕等の整備

都市計画道路城山多古線等の整備

都市計画道路穴部国府津他の整備

広域農道小田原湯河原線の整備

- ・本線整備延長 220m（発注済み）（28年度目標：243m）